



送信先：大津・彦根地区報道機関 全5枚  
報道関係者 各位

【発信元】：滋賀大学 広報課  
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1  
TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129  
E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

## データサイエンス・AI技術による 最適配送ルート設定の自動化アルゴリズムを実現

滋賀大学と株式会社帝国データバンク（東京都）との共同研究センターである Data Engineering and Machine Learning センター（以下、DEML センター）は、能勢鋼材株式会社（本社：大阪市旭区 代表：能勢孝一 以下、能勢鋼材）と実施してきた共同研究において、複数台のトラックによる最適配送ルート設定効率化を実現するための自動化アルゴリズム構築を実現しました。

ステンレス鋼材、航空機部品の加工販売を行う能勢鋼材では、これまで同社の担当者が長年の経験に基づいて配車を割り当て、配送先ルートも各トラックの運転手の経験に委ねられており、受注件数の増加に対応するための業務改善が課題でした。本共同研究では、納得感の高い配送の割り当てと配送ルート設定のアルゴリズムの構築を DEML センター研究員と研究支援学生が実現し、最適配送の自動化に対する提案が行えるようになりました。今後はビジネスへの本格的な運用に向けた実装を行っていきます。



このことについて、以下のとおり「共同研究成果発表会」を行います。

### 【共同研究成果発表会概要】

日 時：2020年10月29日（木） 11時00分～

場 所：滋賀県庁 本館3階 会見室

出席者：滋賀大学理事・副学長

同 データサイエンス学部長

同 教授・DEML センター長

株式会社帝国データバンク常務取締役

能勢鋼材株式会社 代表取締役社長

須江 雅彦（すえ まさひこ）

竹村 彰通（たけむら あきみち）

杉本 知之（すぎもと ともゆき）

後藤 健夫（ごとう たけお）※オンライン参加

能勢 孝一（のせ こういち）

他

※本共同研究の詳細については別紙詳細をご覧ください。

※取材にお越しいただく際は、10月28日（水）までに別紙「取材参加申込書」を本学広報課宛にFAX送信いただくようお願いします。

### 【リリースに関するお問い合わせ先】

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部共通事務部  
DS 連携事業推進係〔担当：岡島〕彦根市馬場1-1-1  
TEL 0749-27-1045（直通）



# 滋賀大学

SHIGA UNIVERSITY

<送付先> 滋賀大学広報課 宛

<FAX> 0749-27-1129

取材にお越しいただける報道関係者の方は、恐れ入りますが、10月28日(水)までに参加者のお名前等を滋賀大学広報課までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

## 取材参加申込書

### データサイエンス・AI技術による 最適配送ルート設定の自動化アルゴリズムを実現

日時：令和2年10月29日(木) 11時00分～(1時間程度)

場所：滋賀県庁本館3階 会見室

貴社名

所属記者クラブ

お名前

お名前

お名前

ご連絡先  
電話番号

( )

取材形態

ご来場の方が該当する区分に✓を記入してください。

- |                                  |                                    |
|----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 記者      | <input type="checkbox"/> スチールカメラマン |
| <input type="checkbox"/> TVカメラマン | <input type="checkbox"/> カメラ助手     |
| <input type="checkbox"/> その他 ( ) |                                    |